ヒグマについてのお知らせ

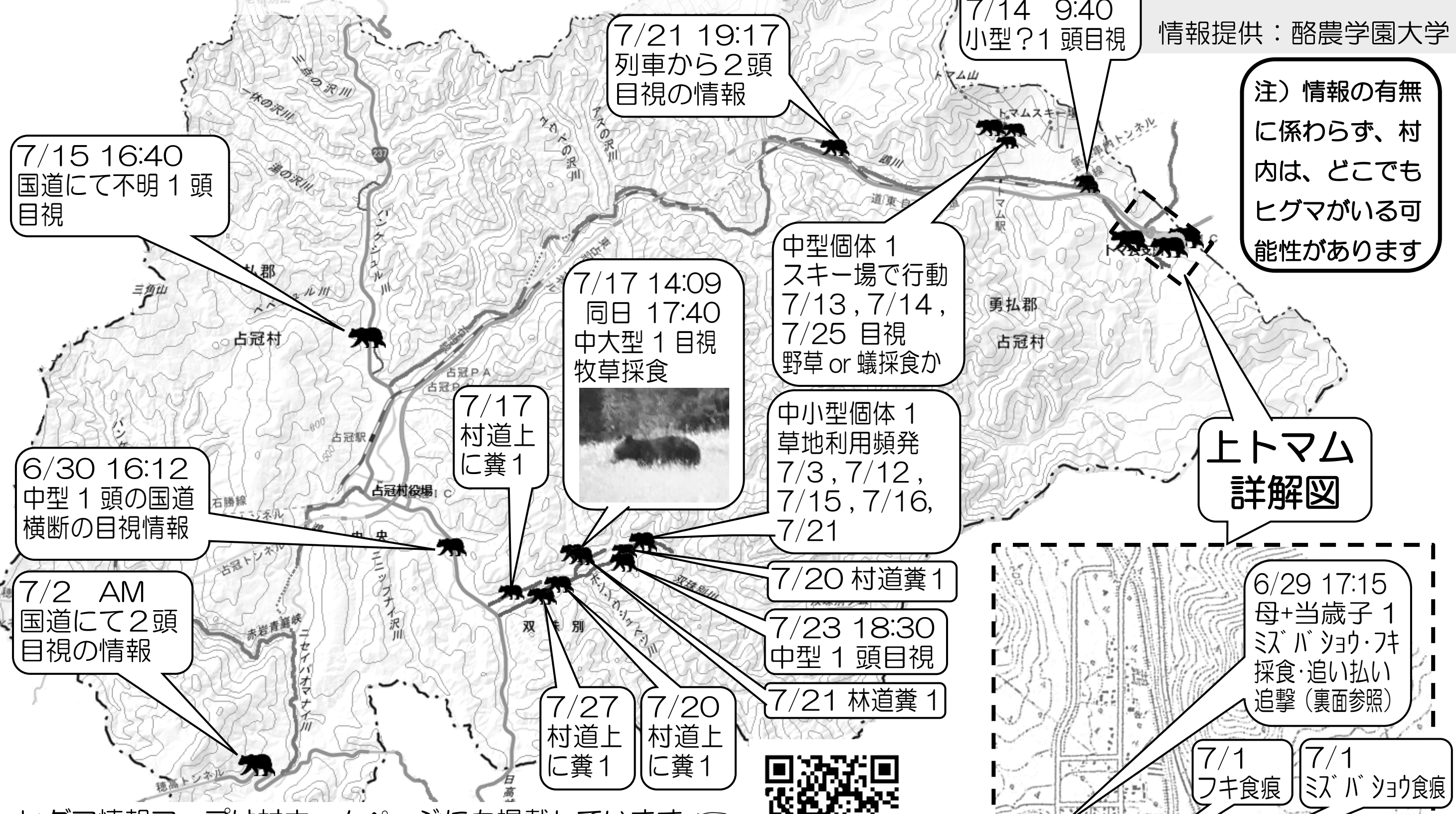
７月の間、ヒグマの出現と対応は上トマム、中トマム、双珠別に偏り、他の地域では不思議なほどに希薄でした。こうした違いはいったいどのような事情によるのでしょうか。不思議ですね。

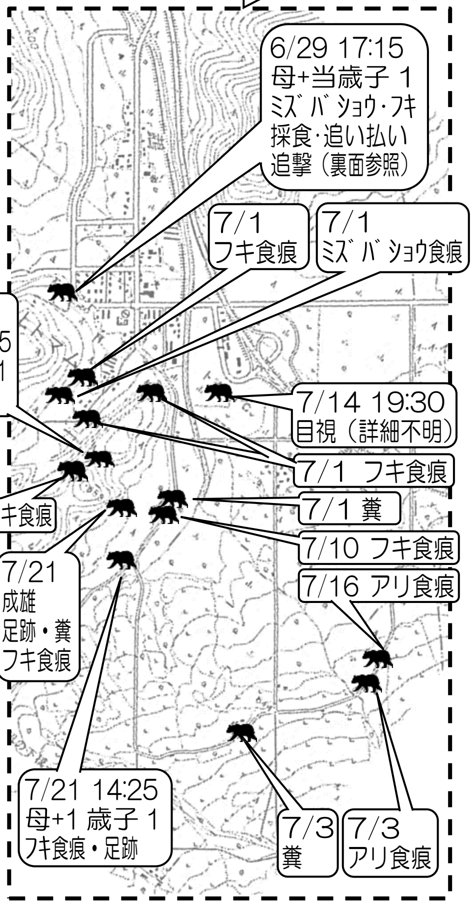
過去年のおおかたの傾向としては、上トマム市街地周りは８月に入ると落ち着き、村道青森団体線や中トマムのリゾートエリアは９月頃まで続き、双珠別の採草地も９月には概ね下火になっています。今年はどうなることでしょうか。経験則を活かしつつも予断なく、シーズン後半戦も無事故を目指して頑張りましょう。

８月から１０月上旬にかけては字占冠、中央、双珠別に点在するデントコーンの食害発生も確実視されます。

電波標識個体の追跡情報（7月）

情報提供：酪農学園大学





ヒグマ情報マップは村ホームページにも掲載しています ☞
http://www.vill.shimukappu.lg.jp/shimukappu/section/nourin/ringyou/nmudtq000002reii.html

次のような状況はすぐに対策が必要です。

- 住宅や事業所等、人の生活する場所に現れた。
- 道路上や道路脇、農地に居座っている。
- 人に気付いても逃げない。
- 人に近づく素振りを見せる。あとを付けてきた。
- 持ち物を奪われた。
- 農作物や生ゴミなど、人工物を食べている。
- 人や家畜、ペットが襲われた。
- ヒグマが車と衝突、けがをして道路周辺にいる。

すぐにお知らせください。
状況に応じ、注意喚起や立入制限、追い払いや捕獲等の対処をします。

占冠村役場 農林課
林業振興室 野生鳥獣担当
☎0167−56−2174
占 冠 駐 在 所
☎0167−56−2110

次のような状況では、静観できると考えられます。

- 山間部で道路の横断を目撃した。痕跡があった。
- 山林内でヒグマの痕跡を見た。
- 山林内でヒグマを目撃した。ヒグマは立ち去った。

役場林業振興室に情報をお寄せください。生息状況の基礎データとして集積し、対策に活かしてまいります。

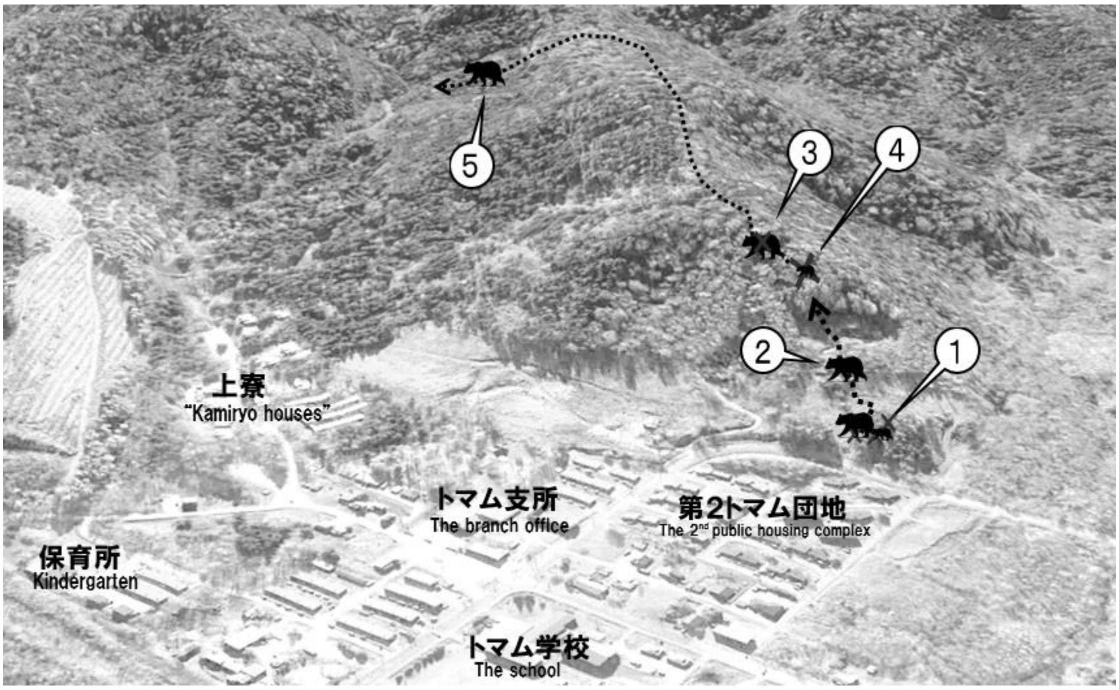
よろしくお願い致します。占冠村役場 農林課 林業振興室 電話０１６７－５６－２１７４

報告 ～ 上トマム市街地周辺対応にて遂に実力行使

村では市街地に接近、侵入するヒグマ、特にそれが習慣づいた個体は、その場の追払いは出来ても、再発しないよう条件づける操作が困難であることから、捕獲も止むなしとの判断で対応しております。実際には市街地周辺で問題となる出現地点、あるいはそこから追跡できる範囲では、安全のための法規に照らして直ちに発砲できないことが多く、対応が捕獲に行き着くことは滅多にありません。

上トマムで６月２９日の夕方に生起した親子グマ２頭の住宅接近（下図①）では、専門員による初動の追払い（②）に対して逃げ方が緩慢でやや反抗的でした。結果的に専門員が目視する体勢を保ったまま発砲が可能な領域に至り（③）、現場判断で捕獲に移行しました。親グマを撃ちましたが着弾位置不良で逃げられ、親子とも一旦は所在不明になりました。翌朝、再捜索に着手したところ子グマを発見してこれを捕殺（④）、さらに受傷した親グマの血痕を山の奥まで追いましたが、深いササ薮で痕跡が途絶し、遂に個体の発見には至りませんでした（⑤）。

現場の状況から、当初出現地点（①）にてはミズバショウ地下部とフキを食べていたとわかりました。親グマは被弾してすぐに子グマをその場に置き去りにして、山の奥を目指して走り去っていたものと見られます。親グマの生死は不明ですが、生きているとすれば人間や市街地に対して強い忌避条件を植え付けられたのではないかと期待されます。子グマは０歳のメスでした。



今回は相手が親子であり、子グマを手にかけることになりました。子グマの最期、弾を受けても四肢を張って向き直り、小さな体で必死に手向おうとする姿は、実に哀れで胸に迫るものでした。子を置き去りにした親グマの心中は想像を絶します。私たちの街と地続きの森林で、彼女らが望む移動の自由、伸びやかな暮らしを是とすることは、時にこうして衝突していくことでもあります。私たちと彼女らの豊かな生活と表裏一体をなす軋轢に、自覚をもって臨み、そして勝ち残っていきたいものです。

いずれにしても、銃による捕獲に際して着弾位置が不良であったことは初歩的な失敗であり、致死部位に一撃必中を期すべく努めていきたいと思います。通報を受信してからの出動、住宅地の安全確認、個体の捜索、誘導は円滑に実施できました。発砲後の処置も村の捕獲従事者さんらの協力を得て、なし得る限りのことができたと思います。なかなか十全にとはいきませんが、何もしないわけにはいかないヒグマ対応ですので、これからもひとつひとつ積み重ねてまいります。

お知らせ① 上トマムのボランティア草刈り作戦、７月中を予定しておりましたが、日程が折り合わず、まだ実施できていません。幸い、保育所や学校の周辺の動きは落ち着いていますので、この先は調整次第実施として改めてお知らせしてまいります。ご自宅周りなどで気になるところは皆さま各自、刈っていきましょう。

お知らせ② ８月１０・１１日
ふるさと祭り
ひぐまテント 今年も出展します!!

・野生鳥獣専門員常駐
・パネル展示
・こども安全射的教室